

ビタミンC製剤

日本薬局方

処方箋医薬品[※] **アスコルビン酸注射液** 500mg

ASCORBIC ACID Injection

シータック[®]注25%

日本標準商品分類番号	
873140	
承認番号	(63AM)第161号
薬価収載	1988年1月
販売開始	1988年1月

貯 法：しゃ光・冷所保存

使用期限：外箱に表示

注) 注意-医師等の処方箋により使用すること

【組成・性状】

シータック注25%は、1管（2mL）中に下記の成分・分量を含有する無色澄明の水溶性注射液である。添加物としてピロ亜硫酸ナトリウム2mg、パラオキシ安息香酸メチル2.8mg及びpH調整剤を含有する。

販売名 (容量)	成分名	分量 (1管中)	pH	浸透圧比 (生理食塩液に対する比)
シータック注25% (2mL)	アスコルビン酸	500mg	5.6 ~ 7.4	約9

【効能又は効果】

1. ビタミンC欠乏症の予防および治療（壊血病、メルレル・バロー病）
2. ビタミンCの需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、妊産婦、授乳婦、はげしい肉体的労働時等）
3. 下記疾患のうち、ビタミンCの欠乏または代謝障害が関与すると推定される場合
 - 1) 毛細管出血（鼻出血、歯肉出血、血尿等）
 - 2) 薬物中毒
 - 3) 副腎皮質機能障害
 - 4) 骨折時の骨基質形成・骨癒合促進
 - 5) 肝斑・雀卵斑・炎症後の色素沈着
 - 6) 光線過敏性皮膚炎（「3.」の適応に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。）

【用法及び用量】

アスコルビン酸として、通常、成人1日50～2,000mgを1～数回に分けて静脈内注射する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

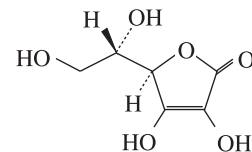
1. 臨床検査結果に及ぼす影響
 - (1) 各種の尿糖検査で、尿糖の検出を妨害することがある。
 - (2) 各種の尿検査（潜血、ビリルビン、亜硝酸塩）・便潜血反応検査で、偽陰性を呈することがある。
2. 適用上の注意
 - (1) 投与経路
静脈内注射にのみ使用すること。
 - (2) 投与时
静脈内注射により、血管痛があらわれることがあるので、注射速度はできるだけ遅くすること。
 - (3) アンブルカット時
本剤はアンブルカット時のガラス片混入の少ないクリーンカットアンブルを使用しているが、さらに安全に使用するため、エタノール消毒綿等で清拭しカットすること。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：アスコルビン酸（Ascorbic Acid）

化学名：L-threo-Hex-2-enono-1,4-lactone

化学構造式：



分子式：C₆H₈O₆

分子量：176.12

性状：本品は白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、酸味がある。

水に溶けやすく、エタノール(95)にやや溶けにくく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

融点：約190℃（分解）

※【取扱い上の注意】

【安定性試験】

最終包装製品を用いた長期保存試験 [しゃ光・冷所保存、2年] の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、シータック注25%はしゃ光・冷所保存において2年間安定であることが確認されている。¹⁾

【包装】

シータック注25%：2mL 50管、200管

※※【主要文献】

1) コーアイセイ株式会社：社内資料（安定性試験）

※※【文献請求先】

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。

コーアイセイ株式会社 学術部

〒990-2495 山形市若葉町13番45号

TEL 023 (622) 7755

FAX 023 (624) 4717



製造販売元
コーアイセイ株式会社
山形市若葉町13番45号